

# JTI 2015年実績および2016年業績予想

Thomas A. McCoy  
*President & Chief Executive Officer*

## 将来に関する記述等についてのご注意

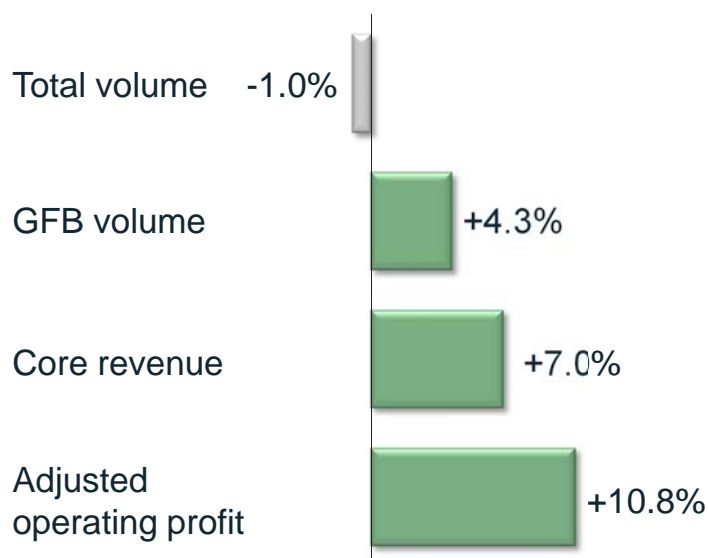
本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産業たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

本プレゼンテーション資料の一部のスライドには、当社のたばこ製品の画像が含まれています。当該スライドは、投資家の皆様にJTグループの戦略・業績を説明することを目的とするものであり、たばこの販売促進や喫煙の奨励を目的とするものではありません。

## 調整後営業利益、二桁の成長率を達成

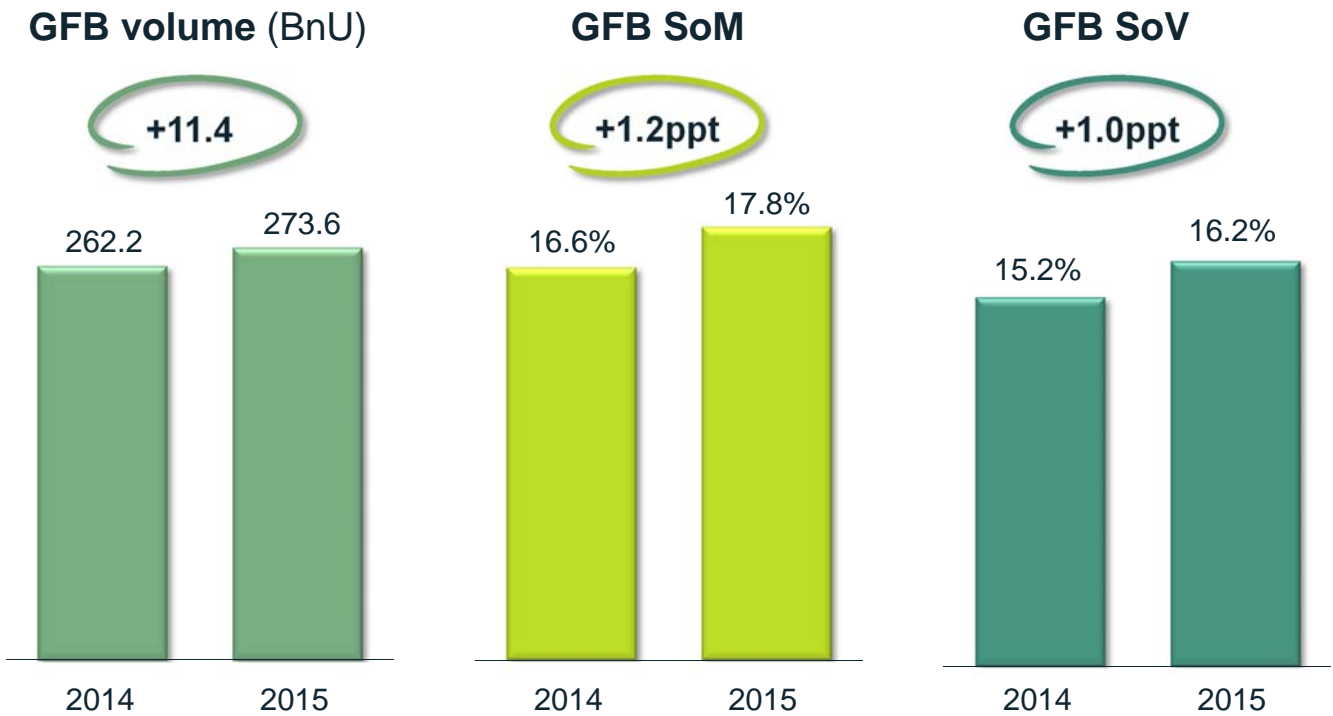
### Key Performance Indicators 2015 (change vs. PY)



- 力強い実績:
  - プライシング効果
  - 好調なGFB モメンタム
- 事業投資の強化:
  - GFB ポートフォリオおよびブランド・エクイティの向上
  - 事業基盤の拡大
  - Emerging products
- 全てのクラスター、主要市場において着実な成長

Note: Core revenue and Adjusted operating profit at constant currency

# GFB: 販売数量、シェアともに成長



© Copyright JT 2016

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

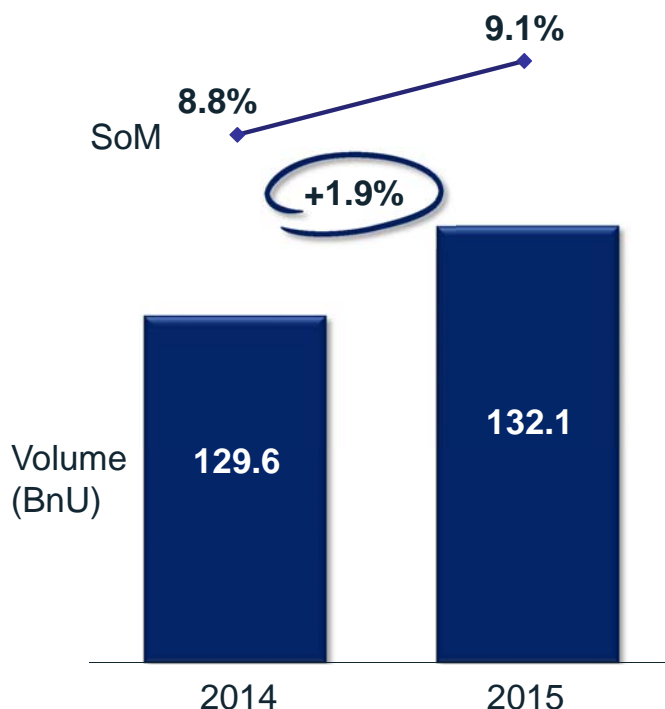
5

Source: Internal estimates. GFB SoM and SoV based on markets representing ~90% of JTI total volume



## Winston: エクイティ向上、イノベーティブな製品投入、グローバル展開へ積極的に投資

### Winston SoM and volume



- 40市場で二桁の販売数量成長率
- 23市場で過去最高のシェア
- Fine cut の力強いパフォーマンス
- イノベーティブな製品を引き続き積極的に投入
- 121市場へ展開市場数を拡大



© Copyright JT 2016

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

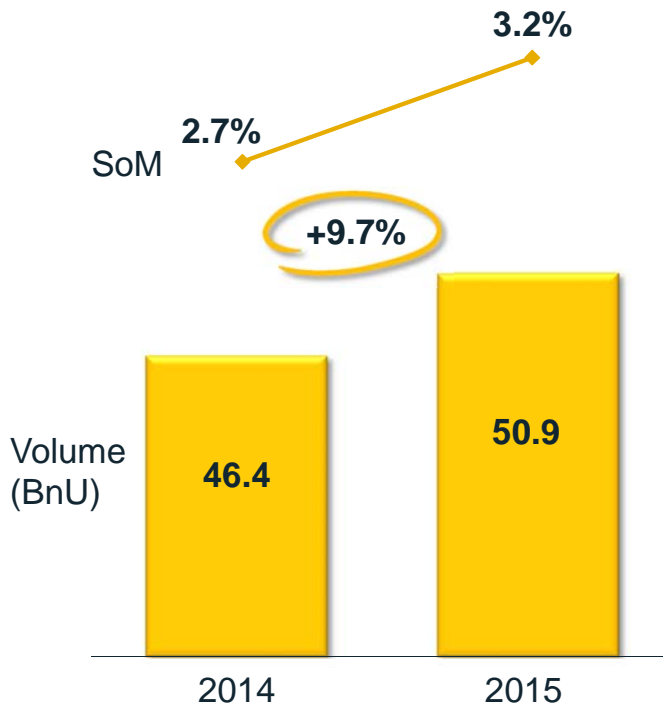
6

Source: Internal estimates. Note: Winston SoM based on markets representing ~90% of JTI total volume



## Camel: 過去最高の販売数量を記録

### Camel SoM and volume



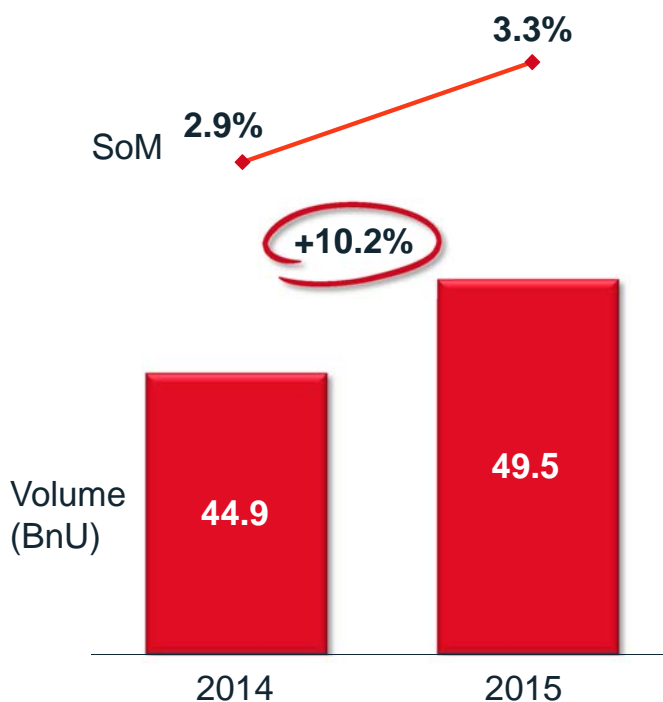
- GFB販売数量成長へ大きく貢献
- Czech Republic, Italy, Netherlands, Turkey, Spain で過去最高のシェア
- 35市場でパッケージ改善実施
- 15市場でDouble Capsule 製品を他社に先駆け投入



## LD: 10%の数量成長を達成



### LD SoM and volume



- LD Club Compact が販売数量成長を牽引
- 12市場で過去最高のシェア
- 8市場へ新規投入、展開市場数は46市場へ増加



# Emerging products分野でのリーダーシップ獲得へ向けた取り組み

## E-VAPOR

### logic.

- US : No.3のポジション
- France: 初の Closed tank 製品を投入 (2015年11月)
- UK : 新規投入



© Copyright JT 2016

### E-Lites

- UK : Curv が好調なパフォーマンス
- Ireland : 力強いモメンタム
- Germany: 新規投入



Tokyo - February 5, 2016

## TOBACCO-VAPOR

### ploom™ TECH

- E-cig の技術とたばこカートリッジを組み合わせたユニークなハイブリッド製品
- 2016年中にテストマーケティングを実施予定



JT Investor Meeting

9

## 地理的拡大に向けた投資を強化

### Seeding investments

流通拡大

### Key focus markets



Brazil



Thailand



Myanmar

事業基盤強化



Korea



Egypt



Vietnam



Philippines



Hungary



Bulgaria

新規市場への参入



Bangladesh



Nepal




## 全てのクラスターで好調な財務実績

(2015 vs. PY)	Core revenue	Adjusted operating profit
S&WE	+8.0%	+7.9%
N&CE	+8.7%	+14.5%
CIS+	+6.4%	+14.0%
R-o-W	+5.8%	0.0%
<b>JTI</b>	<b>+7.0%</b>	<b>+10.8%</b>

Note: Core revenue and Adjusted operating profit at constant currency

## 主要市場の Italy, France, Spainで成長達成

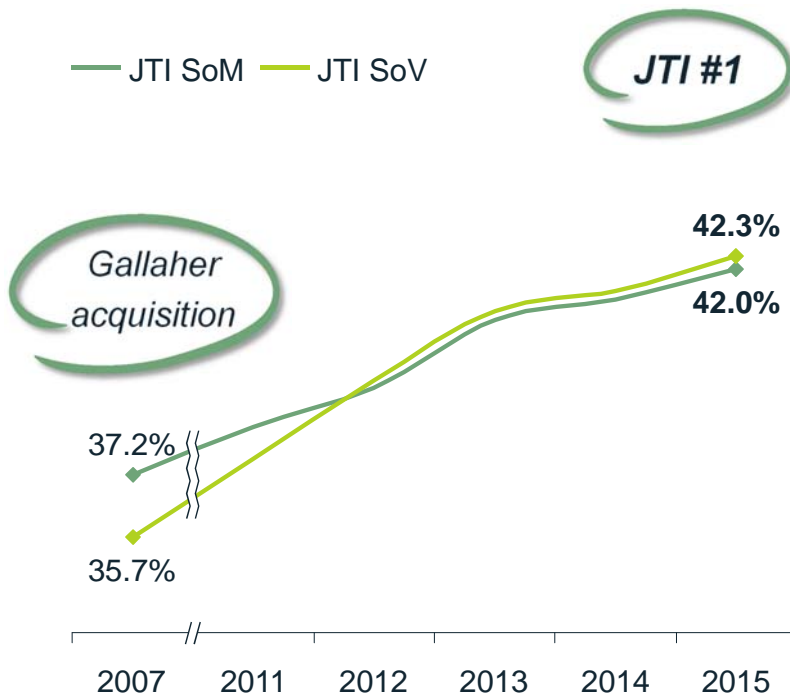
### Volume and market share evolution (2015 vs. PY)

	Industry volume	JTI SoM	JTI volume	GFB volume
 Italy	-0.4%	+1.2ppt (21.1%)	+9.3%	+9.7%
 France	+2.7%	+0.6ppt (21.4%)	+6.4%	+9.4%
 Spain	-1.1%	+0.6ppt (22.3%)	+1.9%	+4.4%

Source: IRI, Nielsen, Logista. Note: Spain SoM based on a 12-month rolling average to November 2015 vs. full-year 2014

## UK: 市場No.1の地位を獲得

### JTI share evolution



- ブランドおよび流通・小売店への投資強化が効果を発揮し、No.1の地位を獲得
- Gallaher 買収以降、
  - No.1 たばこブランドのAmber Leaf、
  - No.1 紙巻たばこブランドのSterlingが牽引し、シェア成長を継続
- 更なるシェア伸長により、No.1ポジションの一層の強化に自信
- 新たな規制導入を受けて、効果的な流通施策を実施

© Copyright JT 2016  
Source: Nielsen, Internal estimates

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

13

## Europe: 販売数量、シェアともに成長

### JTI volume and SoM in Europe (2015 vs. PY)

	Volume	SoM
JTI	+4.3%	+0.7ppt
GFB	+8.8%	+1.1ppt
Winston	+15.6%	+0.7ppt
Camel	+7.2%	+0.3ppt

- 31市場のうち 20市場で目覚ましい販売実績
- 21市場で過去最高のシェア
- 14市場で一桁台後半のGFB販売数量成長率
  - 20市場で Winston, Camel が数量成長
  - GFBミックスは74.2%へ上昇

Source: Internal estimates. Note: Europe comprises S&WE and N&CE clusters

© Copyright JT 2016

Tokyo – February 5, 2016

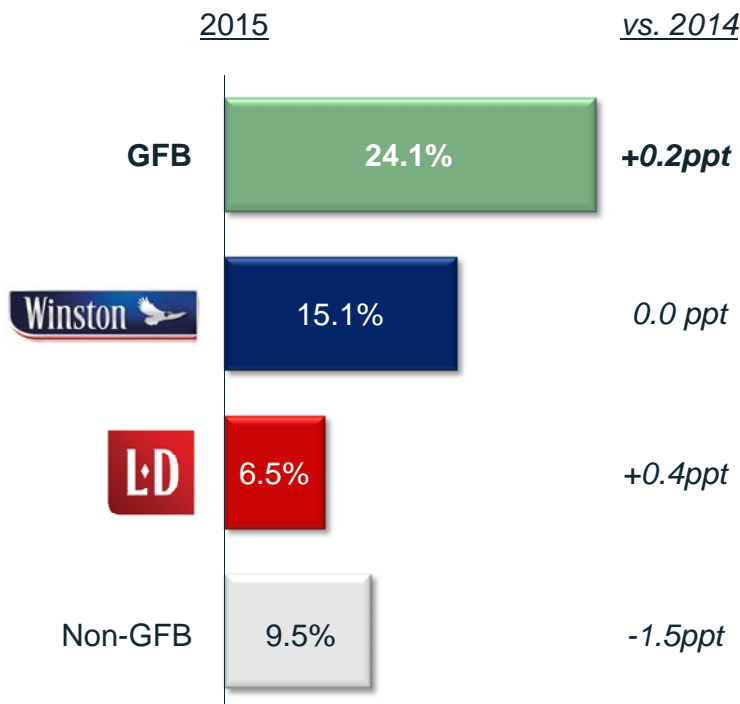
JT Investor Meeting

14



## Russia: GFBのシェア成長継続、値上げも着実に実施

### JTI SoM evolution



- 値上げに加え、極めて強固なGFBのブランド・エクイティが力強い利益成長を牽引
- GFBの数量シェア成長継続
- Winston は前年水準のシェアを維持し、No.1ブランドの地位を堅持
- LD は過去最高のシェアを記録、No.3ブランドへ返り咲き
- No.1メーカーの地位は盤石:
  - 数量シェア(33.6%)
  - 売上シェア(34.6%)
  - Sub-Premium セグメント内シェア(66.1%)
  - Mid-Price セグメント内シェア(32.4%)

© Copyright JT 2016  
Source: Nielsen, Internal estimates

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

15

## Russia: 2016年の見通し

- 引き続き厳しい事業環境を想定:
  - 景気後退が消費者心理へ影響
  - 総需要減少、ダウントレーディングの継続
- 2016年への自信:
  - 引き続き値上げの余地あり
  - 数量シェア、売上シェアともに市場No.1の地位
  - Winston, LDを擁する強固なGFB ポートフォリオ
  - Compact 製品、Big Packs 製品カテゴリーにおける競争力増強
  - 伸長する販売チャネルへ投資を強化

© Copyright JT 2016

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

16



## Taiwan: トップメーカーの地位を強化

### JTI and GFB share evolution

	2015	vs. PY
JTI SoV	45.3%	+1.1ppt
JTI SoM	39.2%	+0.8ppt
GFB SoM	31.7%	+3.3ppt

- 数量シェア、売上シェアの双方で揺るぎないNo.1ポジション
- 2015年もGFBモメンタムは堅調:
  - Mevius は Premium セグメントにおけるリーディングポジションを強化
  - Winston は More を統合し、No.3ブランドへ
  - LD はシェア伸長が継続、Valueセグメントで確固たるプレゼンスを獲得
- 2015年8月にメーカー値上げを実施
- 2016年総需要は前年同水準を見込む

### Migration of More to Winston



© Copyright JT 2016  
Source: Nielsen, Internal estimates

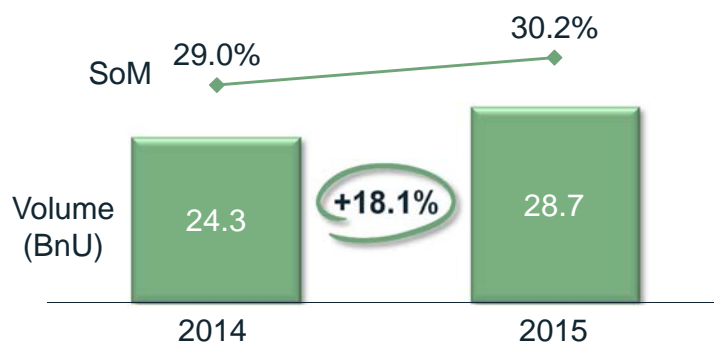
Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

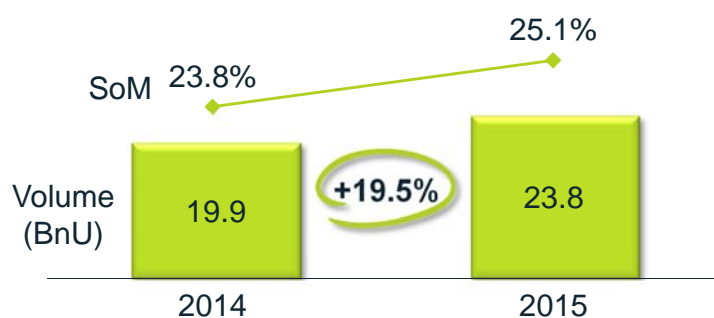
17

## Turkey: シェア30%を突破

### JTI volume and market share



### GFB volume and market share



- 総需要の増加を上回る成長を達成:
  - 二桁台の数量成長率
  - 過去最高のシェア
  - 市場上位3ブランドの内2ブランドを保有: Camel (No.1), Winston (No.3)
- 2016年: ポジティブな見通し
  - 総需要増の継続
  - 2016年1月、増税値上げを実施

© Copyright JT 2016  
Source: Nielsen

Tokyo – February 5, 2016

JT Investor Meeting

18

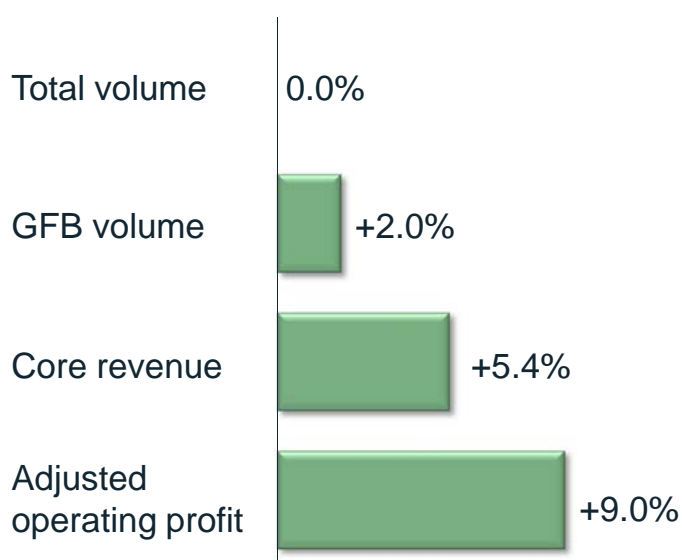
## 2015年実績サマリー

- 調整後営業利益、二桁の成長率を達成
- プライシングと好調なGFBモメンタムが牽引し、トップライン堅調
- 全クラスター、主要市場において強固な事業基盤を確認
  - Russia, Taiwan, UK でシェアNo.1
  - France, Spain, Turkey で過去最高のシェア
- Emerging products、Seeding marketsへの投資の強化

## 2016年業績予想: 引き続き事業投資強化と利益成長の両立を目指す

### Key Performance Indicators 2016

Forecast year-over-year change



Note: Core revenue and Adjusted operating profit at constant currency

- 総需要減少が継続する中、総販売数量は前年水準維持の前提
- 新興市場での成長に加え、買収効果も織り込み、GFBは販売数量、シェアともに成長の見通し
- 計画上のプライシング効果の約65%は、既の実施した値上げにより担保済み
- 長期に亘る持続的成長を確かなものとするべく投資を増強
- 調整後営業利益は 9%成長を目指す